認定特定非営利活動法人 男女共同参画こしがやともろう

平成30年度 定期総会

議案書

日 時 平成30年5月28日(月) 午前10時から午前11時

場 所 越谷市市民活動支援センター 活動室B

○出席会員数の確認

○議長の選任、議事録署名人2名の選任

第1号議案 平成29年度活動報告の件

第2号議案 平成29年度事業会計収支計算書、監査報告の件

第3号議案 平成30年度事業計画の件(案)

第4号議案 平成30年度事業会計予算の件(案)

第5号議案 役員の選任に関する件(案)

第6号議案 その他議題

認定特定非営利活動法人 男女共同参画こしがやともろう 〒343-0026

埼玉県越谷市北越ケ谷2-21-8

TEL/FAX 048 - 962 - 3963

 $E\operatorname{-mail\ tomorou@hot-koshigaya.jp}$

https://koshigaya-tomorou.or.jp/

平成29年度を振り返って-実りと課題

1男女共同参画支援センター受託事業について

平成29年度は荒井ひとみ前所長から松岡年新所長へとバトンタッチ。第3期ほっと越谷受託事業へのあらたなスタートでもありましたが、認定 NPO 法人「男女共同参画こしがやともろう」のミッション実現に向けて事業企画、管理運営について職員・理事会とも入念な打ち合わせを重ねて進めたため、スムーズに事業運営が出来ました。

事業企画では常に社会情勢の中で見えてくる課題解決に向けた視点から、地域、団体、個人のつながりをもって事業に反映していること、管理運営では皆様に心地よく施設を利用していただくことを心がけていることが挙げられます。

目的に向かった事業展開をするための1つに、越谷市男女共同参画支援センターで実施した事業の自己事業評価を実施しています。担当者による共通項目をベースにした客観的評価を基に職員・理事と共に合同会議を実施し、次回につなげています。

平成29年度に実施した利用者アンケート結果によりますと、殆どの項目で満足・ほぼ満足の%が前年度より上回った数字となっています。この数字に驕ることなく、より一層、人権・男女共同参画推進課、理事、職員が共通認識をもって連携し、又、会員の皆様の客観的な視点でのアドバイスを頂き事業を進めてまいります。

2 今後の課題

管理運営の中で、施設が開設しての経過年数により施設設備の不備が多くなってきました。職員の努力により修復されることもありますが、利用者の皆様には不快、不便が生じることもあります。人権・男女共同参画推進課とは常に解決に向けての話し合いがありますが、予算の都合で思うようにいきませんので、その中で、少しでも和らぐような努力はしていきたいと思います。

認定NPO法人「男女共同参画こしがやともろう」の会の活動を発展・充実していくために自主事業として下記のような事業を予定しております。

- ① 認定 NPO 法人「男女共同参画こしがやともろう」設立 10 周年記念事業を予定しております。
- ② 平成29年度は越谷市社会福祉協議会「愛の詩基金」を頂き、自立支援事業【生きづらさを抱えた女性のサポート事業】を開催しました。開催した事業をもとに、平成30年度も【生きづらさを抱えた女性のサポート事業】を開催します。
- ③ 「ともろうカフェ」&「ひだまり広場」 東日本大震災を忘れない〜地域の交流について一緒に考えてみませんか〜を開催し、大きな反響がありました。 今年度も「ともろうカフェ」を開催します。
- ④ 出前講座

今後とも会員の皆様のご支援・お力添えをよろしくお願い申し上げます。

平成 30 年 5 月 28 日

認定NPO法人男女共同参画こしがやともろう 代表理事 駒﨑美佐子

平成29年度活動報告

1 平成29年度活動報告

(1)男女共同参画関係施設受託事業

越谷市の男女共同参画基本計画第三期実施計画に基づき、職場、地域、家庭などあらゆる場面で男女共同参画に関する課題について市民が身近な問題ととらえ、気づきと学び、そして実践につなげていく支援をめざし、事業に取り組んだ。

学習事業では、子育て世代から高齢の方まで幅広い年齢層の方を対象に講座を実施した。市民公募型男女共同参画事業は、2年目を迎え、視覚障がい者に関したヒューマンライブラリー、「『いや!』は自分を守る第一歩」子育て講座、「発電の仕組みを知ろう」体験型実験講座、「『福祉 SOS ゲーム』を越谷でつくる」など多様な男女共同参画講座を実施した。また、女性の起業支援講座は、市産業支援課と越谷商工会議所と連携して実施し、受講された方が平成30年度の登録団体になるという成果につながった。

さらに、出前講座として北越谷地区コミュニティ推進協議会との共催事業を2回実施し、 地域の方に、ほっと越谷の事業への理解を深めていただく機会になった。

情報事業については、東日本大震災時より収集してきた防災関連資料をまとめて「震災 文庫」を設置した。また、イベント情報誌「きて みて ほっと」を年4回発行し、細やか な情報発信につとめた。パネル展示については、性の多様性の理解促進に関する講座等と 併せて「Love is Colorful~セクシュアル・マイノリティと地域をつなぐ写真展」を実施、 視覚的に伝える情報提供を行った。

このように、平成29年度においても、新規事業を実施し、市民ニーズを踏まえながら 充実した取り組みを行った。

(2) 男女共同参画の推進を担う人材養成事業

・平成21年度から続けている地区センター(4ヶ所)に講師を派遣した。

(3)情報提供、調査研究事業

- ・会報誌を発行した。研修への参加を行った。
- ・埼玉県立大学及び文教大学から実習生を受け入れた。
- ・ほっと越谷の登録団体「ひだまり広場」と共催で【「ともろうカフェ」&「ひだまり広場」東日本大震災を忘れない~地域の交流について一緒に考えてみませんか~】 を開催した。
- ともろうホームページを開設した。

(4)自立支援・相談事業

・生きづらさを抱えた女性のサポート事業(愛の詩基金助成) 【ほっと一息つきませんか~「ゆったりカフェにどーぞ」~】を実施した。

2 事業の実施に関する事項 (平成29年 4月 1日 ~ 平成 30年 3月 31日)

(1) 特定非営利活動に係る事業

1) 特定非宮利治	5 期に係る事業						
定款の事業名	事業内容	実施	実施	従事		対象者 囲及び	支出額
		日時	場所	者の	人	数	(千円)
				人数			
	越谷市男女共同参画支	通期	越谷市男女共同参画支	8人	市民	20000	28, 776
男女共同参画	援センター受託事業		援センター			人	
関係施設受託	自主事業七夕フェスタ	7月	ほっと越谷	10人	市民	3600	4
事業	オープニングイベント		さくら広場			人	
男女共同参画	男女共同参画に関する	10月	南越谷地区センター	2人	市民	60人	76
の推進を担う	講座(講師派遣)	12月	南越谷地区センター	2人	市民	40人	
人材養成事業		2月	荻島地区センター	2人	市民	32人	
		2月	北越谷地区センター	2人	市民	50人	
情報提供、調査	会報誌の発行	4 • 8	事務所	3人	市民		25
研究事業		12月					
	埼玉県立大学実習	5月		3人	大学	50人	0
	文教大学実習	6月	ほっと越谷	2人	学生	6人	12
	センター職員と理事の		ほっと越谷	42人	職員		0
	合同会議	1月			理事		
	女性関連施設・地方公共	8月	独立行政法人	3人	理事		0
	団体のための男女共同		国立女性教育会館				
	参画推進研修						
	(特非)全国女性会館協	12月	福島県男女共生センタ	2人	理事		10
	議会第61回全国大会in		ー (二本松市)				
	福島~議題に向き合い、						
	地域につなぐ、私たちの						
	使命~						
	ともろうホームページ の開設	2月	事務所	3人	市民		180
	V) HIQ						
	ともろうカフェ&ひだま	3月	ほっと越谷	1 1	市民	44人	33
	り広場			1人	理事		
自立支援・	愛の詩基金	7•8月(2	ほっと越谷	3人	市民	62人	183
相談事業	「生きづらさを抱えた女	回)			理事		
	性のサポート事業」						
	 ゆったりカフェ	1 · 2 · 3	 ほっと越谷	3人	市民	31人	29
	1	_	1	l (*)	理事	1 1	

第2号議案

平成29年度特定非営利活動に係る事業会計 収支計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日

認定特定非営利活動法人 男女共同参画こしがやともろう

科目	4	☆ 安石		
	金額			
I収入の部				
1 会費収入				
正会員会費(20口)	200, 000			
賛助会員会費(24 口)	48, 000	248, 000		
2 事業収入				
(1) 男女共同参画関係施設受託事業	28, 775, 554			
・七タフェスタ参加	0			
(2) 男女共同参画の推進を担う人材事業	80,000			
(3)情報提供、調査研究事業	97, 000			
(4) 自立支援・相談事業	125, 950			
(5) 子どものための自立支援事業	0	29, 078, 504		
3 補助金・助成金等収入	0	0		
4 寄付金収入	348, 400	348, 400		
5 借入金収入				
短期借入金	0	0		
6 受取利息	88	88		
7 預かり金	30, 000	30, 000		
8 雑収入	0	0		
当期収入合計(A)			29, 704, 992	
前期繰越収支差額			377, 097	
収入合計(B)			30, 082, 089	
Ⅱ支出の部				
1 事業費				
(1) 男女共同参画関係施設受託事業	28, 775, 554			
・七タフェスタ参加	3, 582			
(2) 男女共同参画の推進を担う人材養成事業	76, 494			
(3)情報提供、調査研究事業	260, 306			
(4) 自立支援・相談事業	211, 868			
(5)子どものための自立支援事業	0		29, 327, 804	
2 管理費				
消耗品費(事務用品など)	22, 714			
通信運搬費(電話、郵送)	77, 935			
会議費(会場使用料)	10, 408			
食糧費	1, 636			
旅費交通費	1, 270			
人件費(事務担当)	192, 240			
香料(事務所)	12, 000			
手数料	432			
修繕費	8, 100			
行政書士報酬	12, 240			
1] 攻青工報酬 消費税	6,600		345, 575	
	0, 000			
当期支出合計 (C)			29, 673, 379	
当期収支差額(A)-(C)			31, 613	
次期繰越収支差額(B) - (C)				

平成29年度 特定非営利活動に係る事業 会計 貸借対照表 平成 30 年 3 月 31 日現在

認定特定非営利活動法人 男女共同参画こしがやともろう

			単位:円
科 目		金 額	
I 資産の部 1 流動資産 現金及び預金	408, 710		
流動資産合計 2 固定資産 器具・備品 (パソコン、事務機器)	0	408, 710	
固定資産合計資産合計		0	408, 710
Ⅱ 負債の部 1 流動負債 短期借入金 預かり金 流動負債合計	0 0	0	
2 固定負債 長期借入金 固定負債合計 負債合計	0	0	0
Ⅲ 正味財産の部 前期繰越正味財産 当期正味財産増加額(減少額) 正味財産合計		377, 097 31, 613	408, 710

平成29年度 特定非営利活動に係る事業 会計 財産目録 平成30年3月31日現在

認定特定非営利活動法人 男女共同参画こしがやともろう

				単位:円
科目	数量		金額	
I 資産の部 1 流動資産				
現金 現金手許預かり高 ゆうちょ銀行振替口座(越谷袋山郵便局)		8, 152 0		
普通預金 ゆうちょ銀行		400, 558		
流動資産合計 2 固定資産			408, 710	
器具・備品 (パソコン、事務器具)		0		
固定資産合計 資産合計			0	408, 710
Ⅱ 負債の部				·
1 流動負債 短期借入金		0		
預り金		0		
流動負債合計			0	
2 固定負債長期借入金固定負債合計負債合計		0	0	0
正味財産				408, 710

監査報告書

平成 30 年 5 月 9 日

認定特定非営利活動法人 男女共同参画こしがやともろう 代表理事 駒﨑 美佐子 様

監事 高橋美佐子 印

平成30年5月9日に認定特定非営利活動法人 男女共同参画こしがやともろうの平成29年度(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)の活動にかかわる監査を行いましたので、以下のように報告します。

監査の方法と概要

収入・支出について帳簿及び書類の閲覧など必要と思われる監査手続きにより、計算書類の正当性などについて監査しました。

監査結果

会計監査の結果、別紙の収支計算書(報告書)に相違ありません。

平成30年度事業計画書(案)

定款に記述した法人の目的である「越谷市における男女共同参画推進条例を尊重し、男女共同 参画の実現と女性の自立支援を目的とした活動を行い、すべての人々が平等で平和な生活を送る ことのできる人間尊重を基本とした社会の形成に貢献する」をさらに進めていくこととする。

(1) 男女共同参画関係施設受託事業

・越谷市男女共同参画支援センターの施設受託事業

市の男女共同参画推進の拠点施設として、平成30年~平成32年度「第3次越谷市男女共同参画計画第四期実施計画」を踏まえた事業を実施するとともに、社会状況の変化に応じた、新しい事業に取り組んでいくこととする。

男女共同参画支援センター運営における認定特定非営利活動法人 男女共同参画こしが やともろうのミッションは、職場、家庭、地域などあらゆる場面で、男女共同参画に関する課題が市民の身近な問題として考えられるような意識改革と課題解決につながる支援を めざしている。

この目的の達成に向け、平成30年度も職員の専門性を高めるため、内部研修はもとより外部研修に積極的に参加して、情報収集とネットワークの構築に努めることとする。

また、越谷市の男女共同参画を推進するために、人権・男女共同参画推進課をはじめ、 市の関係課(産業支援課、危機管理課、市民健康課)等との連携、他団体(地区センター、 越谷商工会議所)等との連携を深め、事業を実施する。連携することにより、男女共同参 画支援センターへの理解を深めることにつなげる。

平成30年度は、昨年に続き連続講座による学びと参加者同士の交流を深める場を提供する。なお、実施場所については、地区センターと連携を図り、様々な地域に出向いて男女共同参画への理解を深める場を広げていくこととする。

新しい取り組みとして、越谷市のジェンダー統計調査・研究事業を実施し、市民に越谷市の男女共同参画の状況をわかりやすく伝えるパネル等の作成をめざす。

- ・七夕フェスタオープニングイベント参加
- (2) 男女共同参画の推進を担う人材養成事業 平成21年度から続けている地区センターへの講師派遣を積極的に行う。
- (3)情報提供、調査研究事業
 - ・会報誌の発行、研修への参加を行う。
 - ・ともろうホームページ(HP)を作成し積極的に情報を発信する。
 - ・埼玉県立大学等の実習生を受け入れる。
 - ・学びの場としての「ともろうカフェ」を開催する。
 - ・認定特定非営利活動法人男女共同参画こしがやともろう 10周年記念事業を行う。
- (4) 自立支援·相談事業

生きづらさを抱えた女性のサポート事業「ゆったりカフェ」を内容の充実を図り、継続して 実施する。

2 事業の実施に関する事項(平成30年4月1日 ~ 平成31年3月31日) (案)

(1)特定非営利活動に係る事業

	7. 1. 2. 7./1	実施	実施	従事者	受益対象	老	支出見込
定款の事業名	事業内容	予定		の予定人	の範囲及		み額
足がりず未石	ず 未 门 谷				予定人数		
	14 W T H V I D A T T	日時	場所	数		ζ	(千円)
男女共同参画関	越谷市男女共同参画支	通期	ほっと越谷	8人	市民		
係施設受託事業	援センター受託事業				団体	20,000	28, 200
						人	
	七タフェスタオープニ	6月	さくら広場	10人	市民	3,000	20
	ングイベント		ほっと越谷			人	
田儿业园名志州	田 / . 出回名声) * 明 . * *	\Z.#n	III To San De	0.1	+	1.00.1	100
男女共同参画推	男女共同参画に関する	通期	地区センター	6人	市民	100人	106
進を担う人材養	講師派遣事業		など				
成事業							
情報提供、調査研	会報誌の発行	年3回	事務所	2人	会員	300 人	25
究事業					市民		
	ともろうホームページ	 通年	事務所	2人	市民		122
	の作成						
	埼玉県立大学実習生受	5・6月	ほっと越谷	2人	県立	50人	8
	入れ				大学		
					学生		
	ともろうカフェ	年1回	ほっと越谷	2人	市民	50 人	30
	男女共同参画推進フォ	 8月	(独法) 国立女	2人	理事		10
	ーラム	0,1	性教育会館		1 1		10
			1744				
	 10周年記念事業	10日	 中央市民会館	0.1	市民	100 /	0.1
	10间午記忍事来	12月	中天川氏云郎	2八	川氏	100人	81
自立支援・相談	生きづらさを抱えた女	年12回	ほっと越谷	4人	市民	120人	134
事業	性のサポート事業				理事		
	はツリかっト尹未						

平成30年度特定非営利活動に係る事業会計 収支予算書(案)

平成30年4月1日から平成31年3月31日

認定特定非営利活動法人 男女共同参画こしがやともろう

			単位:円		
科目	金額				
I収入の部					
1 会費収入					
正会員会費(23名分)	230, 000				
替助会員会費(32 名分)	64, 000	294, 000			
977777 (OL 1777)		201, 000			
2 事業収入					
(1)男女共同参画関係施設受託事業	28, 200, 000				
(2)男女共同参画の推進を担う人材養成事業	120,000				
(3)情報提供、調査研究事業	50,000				
(4)自立支援・相談事業	6,000				
(5)子どものための自立支援事業	0	28, 376, 000			
3 補助金・助成金等収入	0	0			
4 寄付金収入	338, 000	338, 000			
5 借入金収入					
短期借入金	0	0			
6 受取利息	1, 000	1,000			
7 預かり金	0	0			
8 その他の事業収入	0	0			
9 雑収入	0	0			
当期収入合計(A)			29, 009, 000		
前期繰越収支差額			408, 710		
収入合計(B)			29, 417, 710		
T + U o tr					
Ⅱ支出の部					
1 事業費	00 000 000				
(1)男女共同参画関係施設受託事業 ・七タフェスタ参加	28, 200, 000				
(2)男女共同参画の推進を担う人材養成事業	20,000				
	106, 000				
(3)情報提供、調査研究事業 (4)自立支援・相談事業	276, 000				
(4) 自立文族・相談事業 (5)子どものための自立支援事業	134, 000 0	28, 736, 000			
(3)丁とものための日立又仮事未	0	28, 730, 000			
2 管理費					
消耗品費(事務用品など)	10,000				
通信運搬費(電話、郵送)	117, 000				
会議費(会場使用料、他)	3,000				
食糧費	10,000				
旅費交通費	10,000				
講師等謝礼	0				
人件費 (事務担当)	323, 000				
賃料(事務所)	60,000				
手数料	0				
租税公課	72,000	605, 000	29, 341, 000		
3 予備費			76, 710		
当期支出合計 (C)			29, 417, 710		
·					

第5号議案

理 事 青木 玲子

荒井ひとみ

小野 由理

兼宗 美幸

駒﨑美佐子

坂本 雅子

島津美弥子

松岡 年

山口 洋子

渡部 尚子

監 事 高橋美佐子

第6号議案

その他議題